

授業科目名	相談援助実習指導（4年）	科目コード	K1504F08
英文名	Guidance on Practical Training in Social Work		

科目区分	子ども育成の相談・援助		
------	-------------	--	--

職名	教授 教授 講師	担当教員名	村上 満 相山 馨 義基 祐正
学部	子ども育成学部	学科	子ども育成学科
曜日	水曜日 木曜日	時限	4限目 2限目
開講時期	4年通年	授業の方法	講義
必修・選択	選択	単位数	4単位

授業の概要	相談援助実習の意義について理解し、相談援助実習に係る個別指導並びに集団指導をとおして、相談援助に係る知識と技術について具体的かつ实际的に理解し、実践的な技術等を習得する。3年次の実習での学びを踏まえて、相談援助にかかわる知識と技術について事例検討をとおして具体的に学ぶ。(担当教員:ソーシャルワーク実践の実務経験あり)		
-------	---	--	--

キーワード	ソーシャルワークの	ソーシャルワークの		
-------	-----------	-----------	--	--

到達目標	相談援助実習をもとに自身の具体的な体験や援助活動を総括し、それらをソーシャルワークの価値・知識・技術へとフィードバックできる力を身につける。(50%)			
	ソーシャルワークの支援過程に沿いながら、自身の実習内容を理論化し体系立てる力を習得する。(50%)			

**卒業要件・資格関連等**

卒業要件	幼稚園教諭	保育士	小学校教諭	社会福祉士	スクール ソーシャルワーカー

ディプロマポリシー	「人」としての資質・能力（人間性の向上）	
カリキュラムポリシー	子ども育成の理論と実践	子どもの発達と相談支援

**キー・コンピテンシー（重視する能力）**

コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力

**教授方法（授業方法）**

知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールド・ワーク	授業外学修指導・自主活動

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	実習の振り返り	
	【予習】実習内容をまとめる（職場実習）	30分
	【復習】授業内容を振り返り、自身の課題を整理する	30分
第2回	実習の振り返り	
	【予習】実習内容をまとめる（職種実習）	30分
	【復習】授業内容を振り返り、自身の課題を整理する	30分
第3回	実習の振り返り	
	【予習】実習内容をまとめる（ソーシャルワーク実習）	30分
	【復習】授業内容を振り返り、自身の課題を整理する	30分
第4回	実習で学んだ知識、体験の分析	
	【予習】テキストの該当部分を読む	30分
	【復習】授業内容を振り返り、自身の課題を整理する	30分
第5回	実習で学んだ技術、体験の分析	
	【予習】テキストの該当部分を読む	30分
	【復習】授業内容を振り返り、自身の課題を整理する	30分
第6回	実習成果の振り返り	
	【予習】テキストの該当部分を読む	30分
	【復習】授業内容を振り返り、自身の課題を整理する	30分
第7回	実習報告会	
	【予習】発表の準備をする	30分
	【復習】授業内容を振り返り、自身の課題を整理する	30分
第8回	実習報告会の振り返り	
	【予習】実習報告会を振り返りまとめる	30分
	【復習】授業内容を振り返り、自身の課題を整理する	30分
第9回	理論へのフィードバック 高齢者福祉	
	【予習】テキストの該当部分を読む	30分
	【復習】授業内容を振り返り、自身の課題を整理する	30分

第10回	理論へのフィードバック 障害者福祉-思想・歴史	
	【予習】テキストの該当部分を読む	30分
	【復習】授業内容を振り返り、自身の課題を整理する	30分
第11回	理論へのフィードバック 障害者福祉-法律	
	【予習】テキストの該当部分を読む	30分
	【復習】授業内容を振り返り、自身の課題を整理する	30分
第12回	理論へのフィードバック 障害者福祉-近年の動向	
	【予習】テキストの該当部分を読む	30分
	【復習】授業内容を振り返り、自身の課題を整理する	30分
第13回	理論へのフィードバック 社会保障	
	【予習】テキストの該当部分を読む	30分
	【復習】授業内容を振り返り、自身の課題を整理する	30分
第14回	理論へのフィードバック 就労支援	
	【予習】テキストの該当部分を読む	30分
	【復習】授業内容を振り返り、自身の課題を整理する	30分
第15回	理論へのフィードバック 今後のわが国の社会福祉	
	【予習】テキストの該当部分を読む	30分
	【復習】これまでの授業全体を振り返り、学んだ内容を整理する	30分
第16回		
	【予習】	
	【復習】	
第17回		
	【予習】	
	【復習】	
第18回		
	【予習】	
	【復習】	

第19回		
	【予習】	
	【復習】	
第20回		
	【予習】	
	【復習】	
第21回		
	【予習】	
	【復習】	
第22回		
	【予習】	
	【復習】	
第23回		
	【予習】	
	【復習】	
第24回		
	【予習】	
	【復習】	
第25回		
	【予習】	
	【復習】	
第26回		
	【予習】	
	【復習】	
第27回		
	【予習】	
	【復習】	

第28回	【予習】	
	【復習】	
第29回	【予習】	
	【復習】	
第30回	【予習】	
	【復習】	
第31回	【予習】	
	【復習】	
第32回	【予習】	
	【復習】	

評価方法	レポート等をもとに総合的に判断する。 全出席を原則とする。【人間性:30% 専門性:40% 社会性:30%】		
使用資料 <テキスト>	白澤政和・米本秀仁編	使用資料 <参考図書>	ミネルヴァ書房編集部編『社会福祉小六法』 ミネルヴァ書房
授業外学修等	上記時間外においても、実習内容等に関して予習、復習、準備等に積極的に取り組むこと。 子ども育成学部履修規程にある社会福祉士養成課程の項をよく読んでおくこと。		
授業外質問方法	時間外の質問はメールで受け付けます。室林 ( muro@tuins.ac.jp ) 村上(murakami@tuins.ac.jp) 相山 ( aiyama@tuins.ac.jp )		
オフィス・アワー	月曜1限 相山研究室		